

府民参加型公共事業委員会開催結果

1 日時 令和5年8月23日（水）10:00～12:00

2 場所 京都府庁3号館 第7会議室

3 委員

舞鶴工業高等専門学校教授
京都府立大学公共政策学部准教授
NPO 法人人と自然とまちづくりと理事長
井手町理事兼総務課長

たまだ かずや
玉田 和也（座長）
みやけ ひろき
三宅 裕樹
よこやま あおい
横山 葵
わきもと かずひろ
脇本 和弘

傍聴者 2名

4 議事

府民協働型インフラ保全事業について（建設交通部・京都府警察本部）

- ① 事業制度について
- ② 令和4年度事業の概要について
交通安全施設の整備について
- ③ 提案者情報及びアンケート調査について
- ④ 制度運用について
- ⑤ 制度改善について

5 主な委員意見

- ・ 提案の受付回数について、職員の働き方改革の観点から、現在の2回から1回に減らすことなど、今後の参考にしてほしい。
- ・ 今後、災害が増えることを予想し、増額を検討しなくてよいのか。
- ・ 提案書の受付方法について、利用者の少ない FAX はやめ、電子申請の件数を増やす努力を行ってはどうか。
- ・ 信号機新設の提案は、設置条件を満たさずに不採択となる事例が多い。提案者に対して、不採択理由の説明を継続することに加えて、不採択事例を作成するとよいのではないか。
- ・ 審査結果について、希望者には文書だけでなく、電話で不採択理由を説明されており、今後もきめ細やかな対応を続けてほしい。
- ・ アンケート調査について、事業に対する印象や満足度を把握することで、より良い事業にできると思うため検討してはどうか。